



みどころ案内
 No. 37 (2012/11/24)
 = 京都府立植物園 =

■職員が心を込めて育てています
 全ての植物が勝手に咲いていません!
 ■みんなで温かく見守ろう!
 みんなの財産です! 感謝!

距離の案内

☆正門～北山門 約700m
 ☆正門～四季彩の丘 約400m
 ☆北山門～四季彩の丘 約500m
 ☆北山門～観覧温室入り口 約500m

展示会等案内

★フラワーデザイン展: 植物園会館
 11月23日(金)～25日(日)
 ☆オータム・イン・植物園: 大芝生地
 11月24日(土)～25日(日)
 ★ポインセチア展: 観覧温室
 11月30日(金)～12月24日(月)
 ☆夜間観覧温室開園とイルミ: 園内
 12月15日(土)～24日(月)

【紅葉状況】 2012.11.23

■見頃

- ◎なからぎの森 (全体)
- ◎フウ (あじさい園)
- ◎ヌマスギ (はなしょうぶ園)
- ・ニシキギ (園内各所)
- ・トウカエデ (園内各所)
- ・カラマツ (針葉樹林エリア)
- ・イヌカラマツ (針葉樹林エリア)

■散り始め

- ・ランシンボク
- ・ハナノキ
- ・イチヨウ

【植物ワンコメ】 紅葉とは

- ・夏の緑の葉は、いつの間にか色が変わり、冬前に紅葉して葉を落とす。
- ・紅葉には、大きく分けて葉が赤くなる「紅葉(こうよう)」と葉が黄色くなる「黄葉(おうよう)」がある。
- ・葉には、緑色のクロロフィル(葉緑素)と黄色系色素のカロテノイドがある。クロロフィルは秋になると分解し、黄色のカロテノイドだけが残り黄色となる。葉を落とす時に葉柄の付け根に「離層(コルク層)」をつくり葉でつくられた養分が枝に環流しなくなり、葉中の糖分濃度が変化し、それが主体となって赤い色素のアントシアニンが生成され赤く見える。